

Aquirex 木部用ウレタン 各ツヤ

仕 様 書

Top Coat Gloss | 301
Top Coat Semi Gloss | 302
Top Coat Matte | 303

和信化学工業株式会社

年 月 日

Aquirex 木部用ウレタン 各ツヤ

Top Coat Gloss | 301

Top Coat Semi Gloss | 302

Top Coat Matte | 303

Aquirex 木部用ウレタン 各ツヤは、VOC含有量が0.3%未満の水性1液型ウレタン塗料です。近年、化学物質に関わる規制が厳しくなっており、塗料業界でも従来の油性塗料から水性塗料へと移り変わってきております。特に現場施工の場面では低VOC塗料の使用が強く求められています。本品は、揮発性有機化合物(VOC)の含有量が少なく、ホルムアルデヒド放散等級もFレベルで、化学物質の放散量が極めて少ない塗料であり、現場での施工でも安心してお使い頂けます。速乾で低臭、耐薬品性や肉持ちに優れた強靱な塗膜を形成し屋内木部を美しく護る仕上げ剤です。その他塗料としてVOC1%未満の着色塗料と中塗塗料もご用意しておりますので、VOC1%未満塗料で「着色～上塗り」まで塗装工程を組むことが出来ます。

§ ラインナップ

Aquirex 木部用ウレタン クリヤー
Aquirex 木部用ウレタン 半ツヤ
Aquirex 木部用ウレタン ツヤ消

§ ホルムアルデヒド放散等級

F 日本塗料工業会登録
Aquirex 木部用ウレタン クリヤー W01362
Aquirex 木部用ウレタン 半ツヤ W01363
Aquirex 木部用ウレタン ツヤ消 W01364

§ 特長

水性タイプの為、火気の心配がありません。
臭気が少なく作業中でも気になりません。
厚生労働省指定の毒物・劇物、消防法の危険物に該当しません。
(キシレン、トルエン、エチルベンゼン、ホルムアルデヒドを使用していません。)
揮発性有機化合物(VOC)の使用を限りなく少なくした「低VOC塗料」。
肉持ちの良い仕上がりに加え、耐水性や耐薬品性に優れた強靱な塗膜を形成。
VOC1%シリーズとして
着色塗料 = Aquirex 水性オイルステイン 各色
中塗塗料 = Aquirex サンディング をご用意しております。

国土交通省「改正建築基準法」	適合
厚生労働省「室内空気汚染に係るガイドライン」	適合
文部科学省「学校環境衛生基準」	適合
東京都環境局「子どもガイドライン」	適合
「東京都環境物品等調達方針(公共工事)」*1	適合
厚生労働省「食品衛生法」	適合

*1 東京都が定める「環境物品等調達方針(公共工事)」には、その他環境負荷の低減に寄与するものとして、低VOC塗料と記載されており、塗料を使用する場合は、その使用を推進するとなっている。低VOC塗料とは・・・鉛・水銀・カドミウム、六価クロム等の有害金属類を添加してしない塗料であって、VOC含有量1%以下の水性塗料であること。
(東京都環境物品等調達方針(公共工事)から抜粋)

§ 用途

床、階段、手摺り、内壁、内装ドア、ドア枠、廻り縁、巾木、カウンター、収納扉などのあらゆる内装木部や天板などの家具への仕上げ剤

§ 使用方法

本品は水性1液型塗料であり原液で塗装出来ますが、必要に応じて水で希釈して下さい。水で希釈しすぎると、求める仕上がり・性能にならない事がありますのでご注意下さい。

5 以下の環境下で作業を行う場合には、Aqurex 専用凍結防止剤をお使い下さい。

§ 乾燥性(目安)

標準塗布量 80 ~ 100 g / m²
乾燥時間 指触 30 分、指圧 4 時間 気温 / 湿度 : 20 / 50%

条件によって乾燥状況はかわりますので目安として下さい。

§ 塗料性状

* Aqurex 木部用ウレタン クリヤー

外 観	乳白色	目 視
粘 度	21 秒 ± 3 秒	4 フォードカップ / 25
密 度	1.05 ± 0.02	ウェイトカップ / 25
不揮発分	38.0%	計算値
光 沢	86%	光沢度計 (黒ガラス板に塗布)
VOC	0.03%	計算値

* Aqurex 木部用ウレタン 半ツヤ

外 観	乳白色	目 視
粘 度	22 秒 ± 3 秒	4 フォードカップ / 25
密 度	1.05 ± 0.02	ウェイトカップ / 25
不揮発分	38.0%	計算値
光 沢	50%	光沢度計 (黒ガラス板に塗布)
VOC	0.05%	計算値

* Aquirex 木部用ウレタン ツヤ消

外 観	乳白色	目 視
粘 度	24 秒 ± 3 秒	4 フォードカップ / 25
密 度	1.06 ± 0.02	ウェイトカップ / 25
不揮発分	38.0%	計算値
光 沢	20%	光沢度計 (黒ガラス板に塗布)
VOC	0.06%	計算値

§ 艶消度合(重量比)

	3 分消	5 分消	7 分消	8 分消
Aquirex 木部用ウレタン クリヤー	85	65	30	0
Aquirex 木部用ウレタン ツヤ消	15	35	70	100

§ 塗膜性能

カバ合板 2 回塗り 7 日間養生

項 目	結 果	備 考
耐酸性		5%酢酸水 スポットテスト 24 時間
耐アルカリ性	薄黒変	5%炭酸ナトリウム水 スポットテスト 24 時間
耐水性		水道水 スポットテスト 24 時間
耐溶剤性		60%エタノール水 スポットテスト 24 時間
		塗料用うすめ液 スポットテスト 24 時間
		キシレン スポットテスト 24 時間
耐マジック性	黒 赤	24 時間後ベンジン拭き取り
耐クレヨン性	黒 赤	24 時間後ベンジン拭き取り
耐インキ性	黒 × 赤 ×	スポットテスト 24 時間
耐湿熱性		300 cc 沸騰水入りピーカー 1 時間放置
耐皮脂性	スポット跡	人工皮脂試薬 スポットテスト 24 時間
	爪ひっかき	
鉛筆硬度	HB	ガラス板 5 ミル 20 /60%にて 14 日養生

§ 各種塗料との密着性

塗料名	研磨有り	研磨無し
Aquirex ポアーステイン 各色 原液 拭き取りあり 原液/水 = 1/1 拭き取りあり	- -	
Aquirex 水性オイルステイン 各色	-	
Aquirex 木部用ウレタン 各ツヤ・2液タイプ		
Aquirex フロア クリヤー		
Aquirex フロア クリヤー・2液タイプ		
Aquirex ウッドシーラー		
Aquirex サンディング		
ワシン エコステイン 各色	-	
ワシン エコフロア 各ツヤ		
ワシン Non-TX ウレタン 各ツヤ		
ワシン アンダーシーラー		×

これらはテーブルテストでの結果であり、実際には事前の確認をお薦めします。

§ 塗装工程(例)

1. クリヤー仕上げ

工程	使用塗料	塗布量	乾燥時間	備考
素地調整	#150 サンドペーパー			
下塗り	Aquirex 木部用ウレタン 各ツヤ	80 ~ 100g/m ²	2 時間以上	刷毛
研 磨	#320 サンドペーパー			
上塗り	Aquirex 木部用ウレタン 各ツヤ	80 ~ 100g/m ²	4 時間以上	刷毛

木床など耐久性が要求される場合には、3 回以上の塗布をお薦めします。

求める仕上がりの光沢によって、

艶あり仕上げには「Aquirex 木部用ウレタン クリヤー」

半艶消し仕上げには「Aquirex 木部用ウレタン 半ツヤ」

艶消し仕上げには「Aquirex 木部用ウレタン ツヤ消」からお選び下さい。

下塗には、肉持ち性、研磨性に優れた

Aquirex サンディング を使用することも出来ます。

ただし、床塗装の場合にはクリヤーのみの塗装仕様をご提案致します。

塗布量は、素材の吸い込み具合や、平面・立面塗装によっても変わります。

また、乾燥時間は条件により変わりますので目安として下さい。

2. 着色仕上げ

工程	使用塗料	塗布量	乾燥時間	備考
素地調整	#150 サンドペーパー			
着色	Aquirex 水性オイルステイン 各色	40～60g/m ²	3時間以上	刷毛
下塗り	Aquirex 木部用ウレタン 各ツヤ	80～100g/m ²	2時間以上	刷毛
研磨	#320 サンドペーパー			
上塗り	Aquirex 木部用ウレタン 各ツヤ	80～100g/m ²	4時間以上	刷毛

色が薄い場合には「Aquirex 水性オイルステイン 各色」を2回塗りして下さい。

求める仕上がりの光沢によって、

艶あり仕上げには「Aquirex 木部用ウレタン クリヤー」

半艶消し仕上げには「Aquirex 木部用ウレタン 半ツヤ」

艶消し仕上げには「Aquirex 木部用ウレタン ツヤ消」からお選び下さい。

下塗には、肉持ち性、研磨性に優れた

Aquirex サンディング を使用することも出来ます。

塗布量は、素材の吸い込み具合や、平面・立面塗装によっても変わります。

また、乾燥時間は条件により変わりますので目安として下さい。

研磨のアドバイス

Aquirex 木部用ウレタン 半ツヤや Aquirex 木部用ウレタン ツヤ消の塗膜をサンドペーパーで研磨する際は、従来のように激しく擦るとペーパーが目詰まりを起こし易くなる場合もありますのでご注意ください。

§ 使用上の注意

5 以下での塗装や、多湿時の塗装は乾燥時間が極端に遅れるだけでなく、仕上がりが悪くなり、求める塗膜性能が出にくくなる場合がありますので、避けて下さい。(5 以下で作業を行う場合には、Aquarex 専用凍結防止剤をお使い下さい。)

本品は水性塗料でありますので低温時には凍結します。凍結させますと外観が正常な状態に戻らなくなる可能性がある他、外観に問題がなくても塗膜性能が極端に低下している場合があります。0 以下の場所での保管を避け、凍結させないように注意して下さい。また、しっかりとフタをし、直射日光を避けて保管して下さい。

刷毛などの塗装器具の洗浄は、乾かぬうちに水でよく洗って下さい。乾いてしまうと水では落ちませんので、ご注意下さい。

作業中や養生中はできるだけ換気を良くして下さい。また、上塗塗料の養生時にはゴミの付着に注意して下さい。

取り扱い中は、塗料ができるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて保護具などを着用して下さい。皮膚などに付着した場合には、多量の石鹼水で洗い落とし、痛みまたは外見に変化があるときには、医師の診察を受けて下さい。

目に入った場合には多量の水で洗い、直ちに医師の診察を受けて下さい。誤って飲み込んだ場合も、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。

子供の手の届かないところに保管して下さい。

残塗料及び洗浄廃液は、河川・下水などに捨てず、中身を使いきってから廃棄して下さい。

本来の用途以外には使用しないで下さい。

更に詳細な内容が必要な場合には、安全データシート(SDS)をご参照下さい。